

消費者啓発参考情報「くらしの110番」トラブル情報  
共同購入型クーポンサイトの利用は、よく調べて慎重に！

【事例1】

共同購入型クーポンサイトで、レストランの食事クーポン券を通常の7割引きで購入した。予約のため電話したら、1日5組限定でもう予約がいっぱいなので、希望日には利用できないと言われた。利用期限は1か月後だが他の日も予約で一杯だという。店にクーポンの期限延長を交渉したが聞き入れられず、このままではクーポンが無駄になってしまう。

【事例2】

クーポンサイトで腕と足のエステのクーポン10回分を購入した。2回利用したところで利用店舗が閉店した。同じ業者の別の店舗を利用するよう言われたが、同じ内容のサービスは受けられないという。顔のエステなどに振り替えるよう勧められたが、契約内容と違うので解約返金を求めたら断られた。

【事例3】

大幅割引が魅力的だったので旅館宿泊のクーポンを購入した。しかし、その後都合が悪くなり、期限内に利用できなくなってしまった。クーポンサイトに解約を申し出たら、キャンセルはできないとのことだった。

共同購入型クーポンサイトとは、インターネットのクーポンサイトで他のユーザーと共同でクーポン券を購入すれば、通常よりも安い金額で商品やサービスの提供を受けることができるものです。決められた時間内に一定以上の人数が申込みをすることで契約が成立し、申込者はクーポン券を入手できます。ただ最近は「一定期間内であれば何人でもいくつでも」というケースも見られます。

【消費者へのアドバイス】

- ① 購入前に商品・サービスの詳しい内容や利用条件をよく確かめましょう。
- ② クーポンの利用期限と自分のスケジュールを照らし合わせて、十分な余裕があるか確認しましょう。
- ③ 返品・返金はできない場合が多いため、購入前に規約や条件などを確認しましょう。
- ④ 購入時の条件や内容が示された画面を印刷して、保存しておきましょう。
- ⑤ 困った時は、すぐに最寄りの消費生活相談窓口にご相談ください。